



武雄市立東川登小学校 令和6年度 学校便り 第23号

笑顔さんさん 東っ子



令和7年1月20日 文責 校長 福田 啓子

本年度最後の授業参観、ありがとうございました（1月16日）

1月16日は、今年度最後の授業参観でした（集会参観は2月にあります）。学習の成果を発表する学級、家族に感謝を伝える学級、学習課題の解決に向け、書いたり話したり試したりする学級がありました。子どもたちは参観してくださる保護者の方に向けて、一所懸命頑張ることができました。寒い中での参観、ありがとうございました。

また、授業参観後は育友会臨時総会が開かれました。会員数減少に伴う組織改編の提案が行われました。総会に参加して下さった会員の皆様、協議いただきありがとうございました。



1年生 音楽劇「サラダでげんき」ほか



2年生 算数「かけ算のきまり」



3年生 理科「どんなものがじしゃくにつくのだろう」



4年生 総合「家族にありがとう会」



5年生 国語「枕草子に倣って文章を書く」



6年生 国語「『おすすめパンフレット』の紹介」

最後の湯飲み揮ごう会（1月17日）

小山路窯の江口勝美様の御指導による6年生「湯飲み揮ごう会」を実施しました。今回が30回目の御指導となります。30回という節目を迎えたため、今年度で揮ごう会は終了することになりました。最後ということで、江口様には特別にろくろ挽きを実演していただきました。土の塊が先生の手にかかるるとみるみる形を変え、いろいろな器へと変わっていききました。その技の巧みさにリモートで見ている下級生からは感嘆の声や拍手が起きていました。江口様は、「一つの器を完成させるために、いくつもの工程があることを知ってほしい。その工程の一つ一つに伝統の技が込められている。プロの技を間近に見たり体験したりして、陶芸という伝統工芸に対する見方や考え方を深めてほしい。」とおっしゃいました。

6年生が揮ごうした湯飲みは、卒業式前に贈呈していただく予定です。

